

ぼくは「大谷 渡(オオタニワタリ)」。
どっちも苗字(みょうじ)みたいな名前だね、ってよく言われる。

シダのグループにいるんだけど、ぼくらはおしゃべりがにがて。
だから森にいる、お花がさくほかの植物たちとは仲良くできない。
いつも山のおくのほうの、くらくてジメジメしたところにかくれて、引きこもっている。
だからにんげんにも、お日さまにもなかなか会わない。
まるでかけのように。

今日初めておけしようして、はれのぶたいにあがって
きみたちと会った。

人前に出ることなんてふだんないからとてもはずかしいけど
みんなのこと、少し知れてよかった。

きみはぼくのこと、少しはわかってくれた？
どう？ぼくはかっこいい？
それともきもちわるい？

やっぱり、こんなぼくなんかいやだよね。
きもちわるいとおもうのもしかたないよ。

だって、お花はさかないし
根っこばかり生えてるし
かべやいろんなものにくつつくし
胞子(ほうし)とかとばすし。

今日ここでみんなと会ってわかった
ぼくみたいな植物は、きみやほかのお花たちとはぜんぜんちがうことを。

けど、みんなとちがうってことは
ぼくにしかない良いものも持っているのかな？
ぼくだけにしかできないことがあるのかな？
じぶんではよくわからないや。

今日がおわれれば、またぼくはおうちへかえるから、
森にいるぼくに会いに来て、そしてぼくの良いところをおしえて。

いっぱいぶきみなかつこうして、待っているから！